

相馬駅の直営化に伴う体制等について 提案を受ける！

1. 実施内容と実施日

- ・原ノ町統括センター(相馬駅)直営化に伴う体制見直し
- ・2025 年10月1日実施

2. 箇所体制

箇所名		現行					改正				
		変形等	交代	乗務員		合計	変形等	交代	乗務員		合計
				日勤	泊				日勤	泊	
原ノ町統括センター	管理	5	2			7	5	2			7
	一般	5	1	7	10	23	6	1	7	10	24

※業務の繁閑等に応じて1日当りの出面数(作業ダイヤ数)を柔軟に設定する。
※上長の指示で管理者が一般社員の業務を行うことや一般社員が管理者の業務を行う場合がある。

3. スケジュール(案)

7月			8月			9月			10月
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬
	社員周知 ▼			社員教育				実施日 →★	10/1

※スケジュールについては変更となる場合がある。
※必要な教育等は実施する。

主な労使議論

- 組合:今施策の目的を明らかにすること。
- 会社:グループ会社における人材確保が難しい状況である。グループ会社と一体となって効率的な業務執行体制を構築し、生産性の向上を図っていく。また、社員の活躍フィールドを拡大するため、相馬駅を直営化する。
- 組合:10月1日実施の理由を明らかにすること。
- 会社:相馬駅は4月1日よりJR東日本ステーションサービスの体制が1徹から1日勤体制に変更し、お客さまサポートコールシステムの稼働時間を拡大した。受託会社との調整やエルダー社員の雇用状況等を鑑みて10月1日実施とする。
- 組合:施策実施時、相馬駅で業務に従事する社員を明らかにすること。
- 会社:統括センター全社員が対象であるが、基本的には機器類の取り扱いを把握している原ノ町駅社員が相馬駅で従事することを検討している。
- 組合:社員教育はどのような内容を行うのか明らかにすること。
- 会社:機器の設置箇所や設備等を OJT で行う考えである。
- 組合:相馬駅の作業ダイヤ及び就業時間の考えを明らかにすること。
- 会社:現行のJR東日本ステーションサービスの就業時間は8:30—17:00である。作業ダイヤは箇所で決定することとなるが、券売機類や駅の締切業務等を行う考えである。

JR東労組水戸地本は組合員・社員の要求をもとに、団体交渉を行います！